

サ デバ イ ス

R-18
ADULTS ONLY



R-18
ADULTS ONLY

—

アナログ

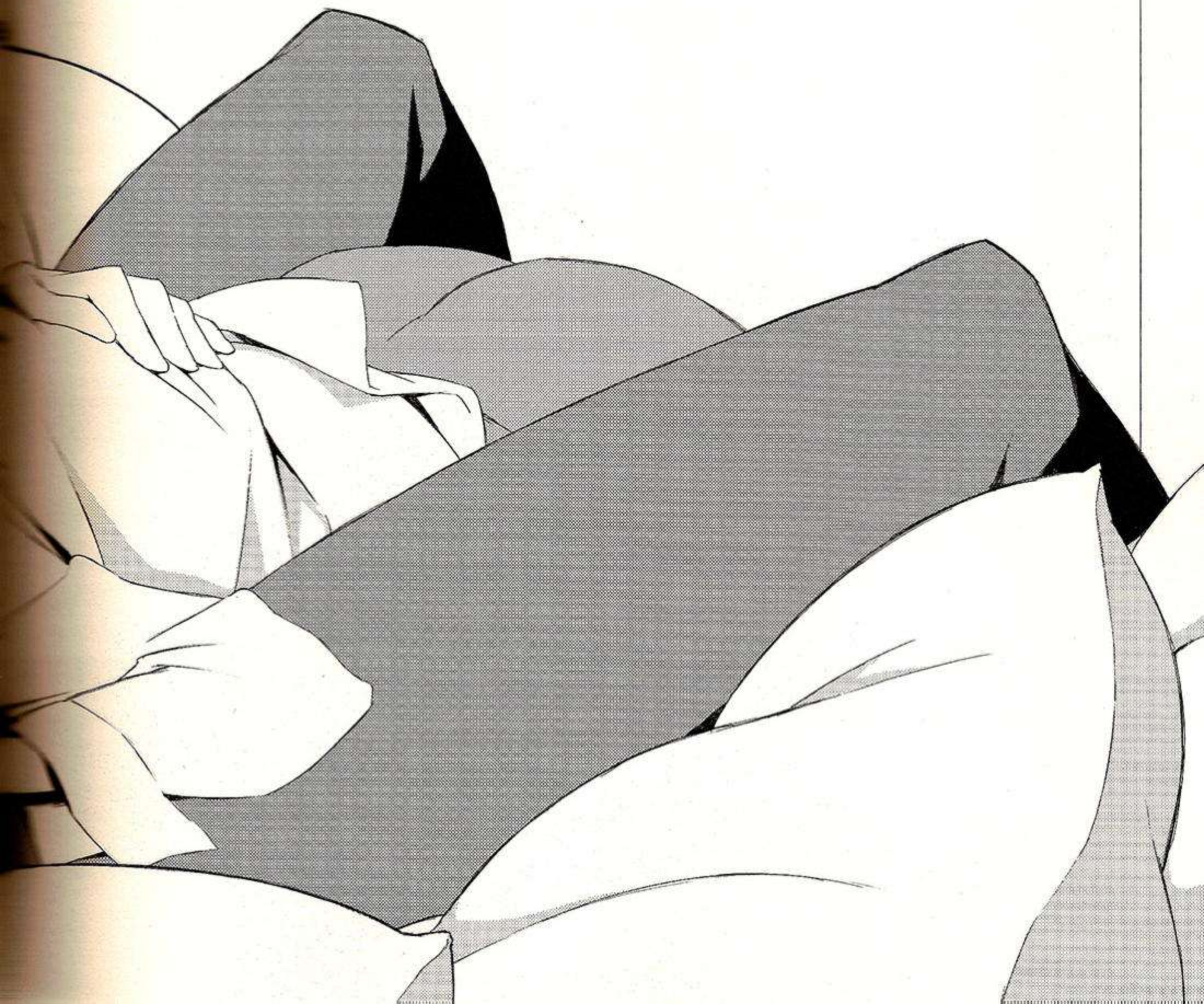
ラヴ

デバイス

—

はじめまして、こんにちは 白久まこと申します。 チェ模本です。全部チェ模です。アニメ本編で、前半だけ見ていた限りでは、グソンと槇島さんはクールな大人の関係なのかなーと想着いて、さらにどちらかと言うとグソンが槇島さんに興味を持ってる度が強いのかなーと想着いたんですが… なんなんですか、後半のあのラヴラヴぶりは。(私、濁ってますので) 自分の中ではすっかりグソン依存の槇島さんと化しています。多分、今までアニメ中に登場した人物の中では、一番グソンに心を許していたんじゃないのかなーと想着います。この辺、本の後ろの方でもうちょっと書きます。BLの定義って、いまいちわかってないんですが、挿れる方が攻めで、られる方が受けという認識でいいんでしょうか？ この本の内容的には誘うのは槇島さんだけど、挿れるのはグソンだと思て描いてるんですが、チェ模と言てていいんでしょうかね…。槇島さんが超誘い受けなチェ模？ だからやっぱりチェ模でいいのかな。違ったらどなたかどうぞ遠慮なくご指摘下さいませ。

収録している漫画は16話終わってからのショックで逃避のためにきったネームなのでラヴラヴだった時こんなだったのかなーという感じの内容になっています。槇島さんに遊ばれるグソン…いいな。幸せになって欲しかった… ここ、過去形で言わなきゃいけないのがつらい









意外だな



君はこういう所は
アナログなんだね



『仕組み』が解る
だけにね

シビユラのお供物を
食べる気にはならない
ですよ

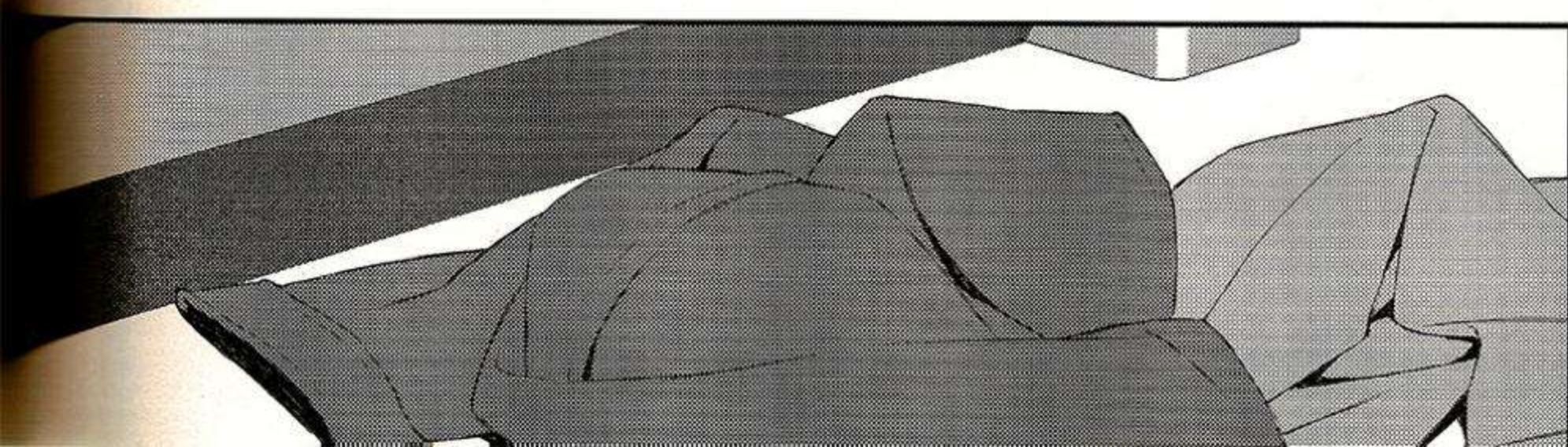
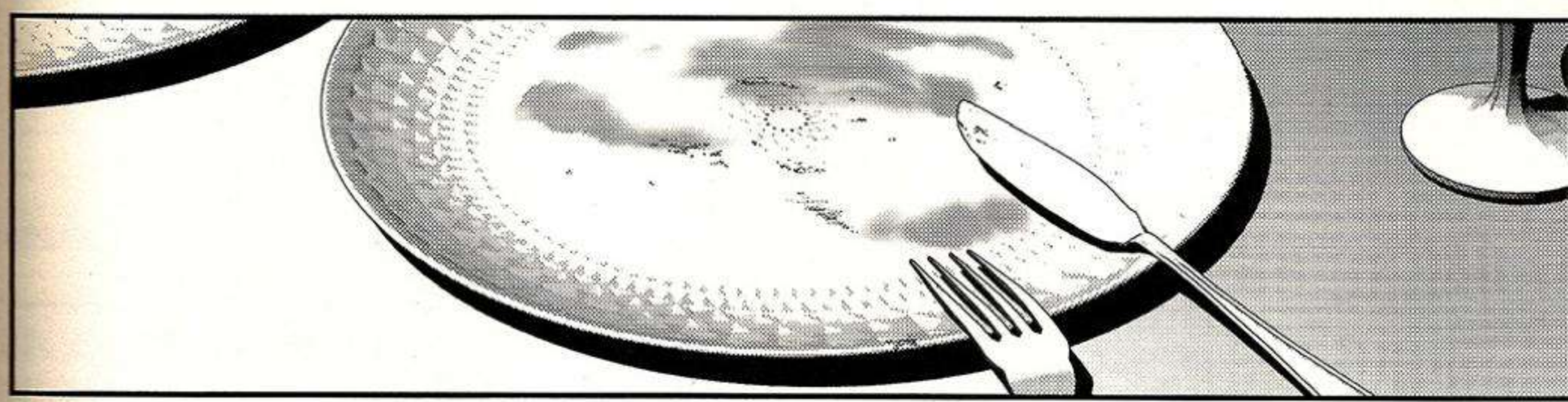
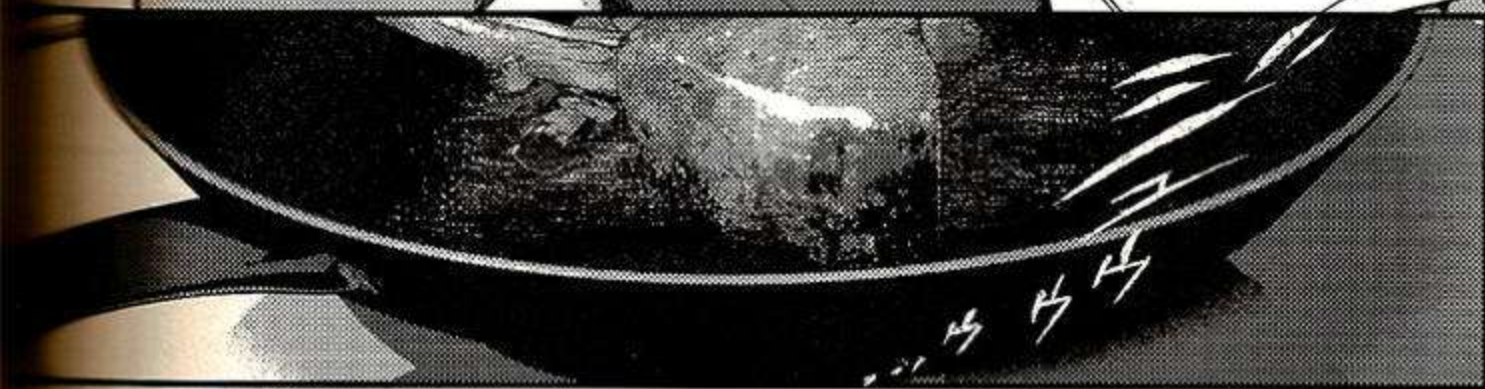


こういう
手で操る感覚を自動化
するのは中々面倒だね

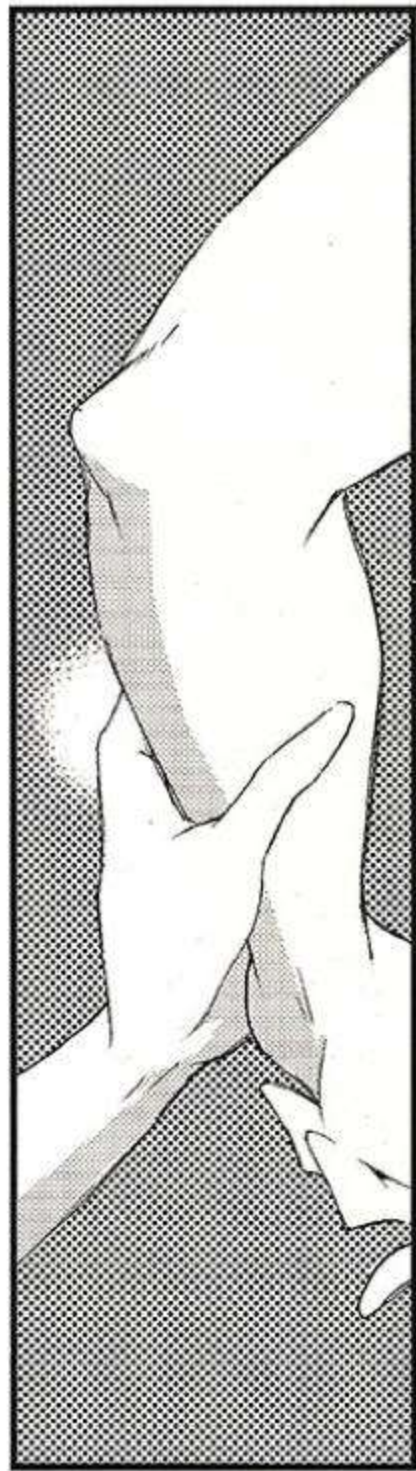
思い通りの仕上がり
にしたい時は
自分でやった方が
早いですよ















君が僕を
駆り立てるんだ



…なら



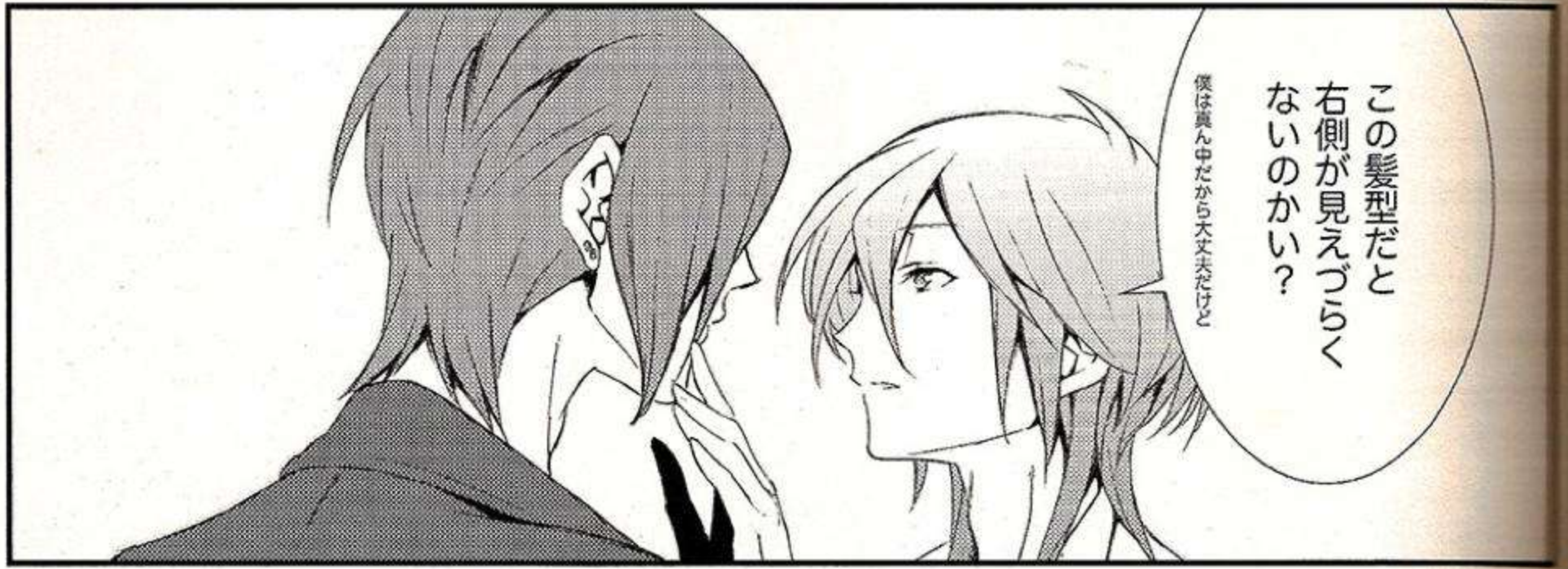
責任取りますよ



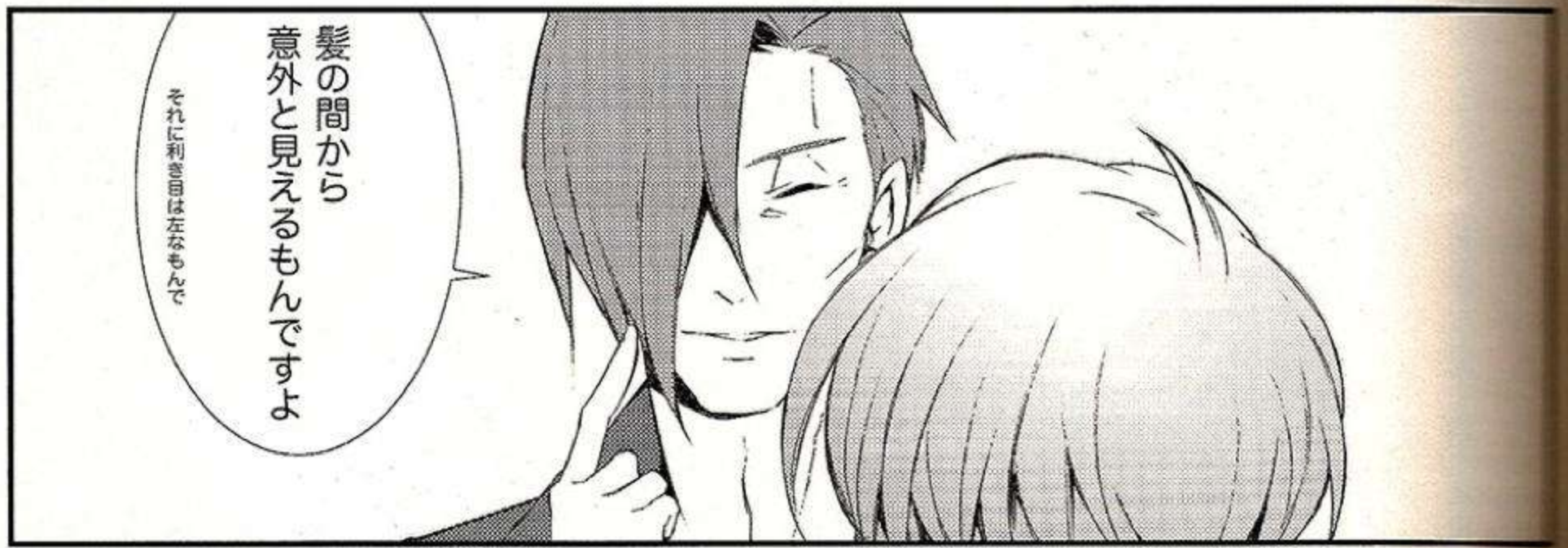
ご満悦。

…肉のせいだろうか？

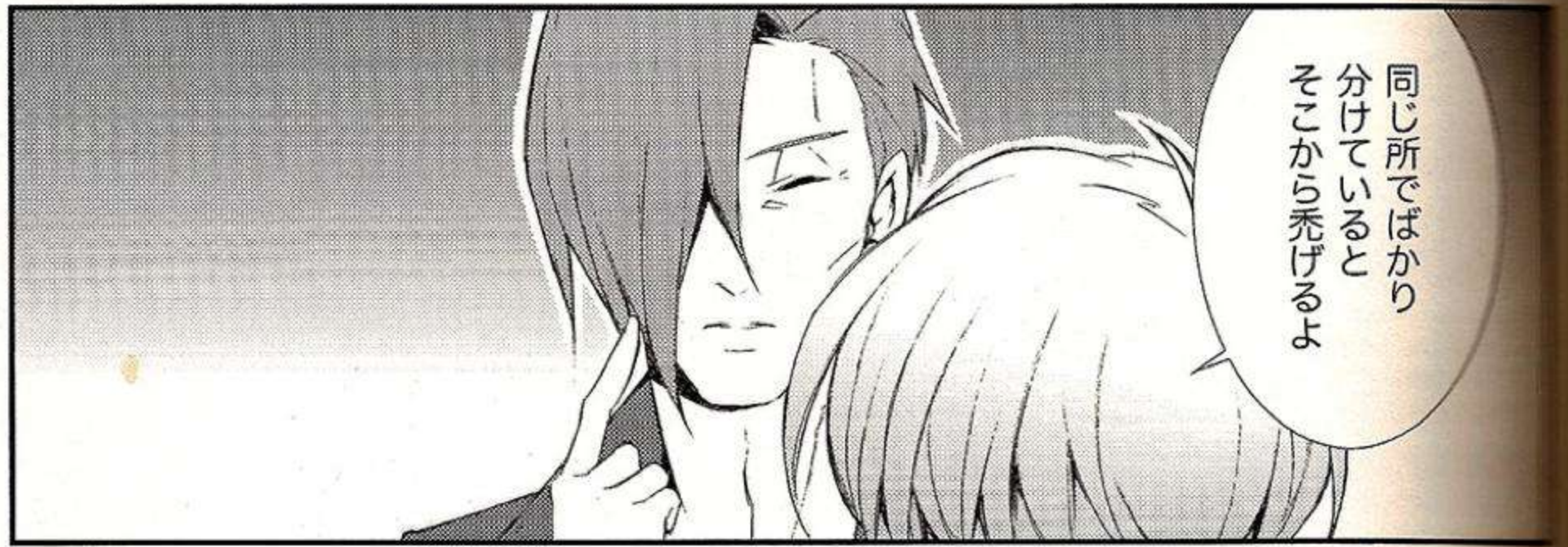
3ラウンド終了後



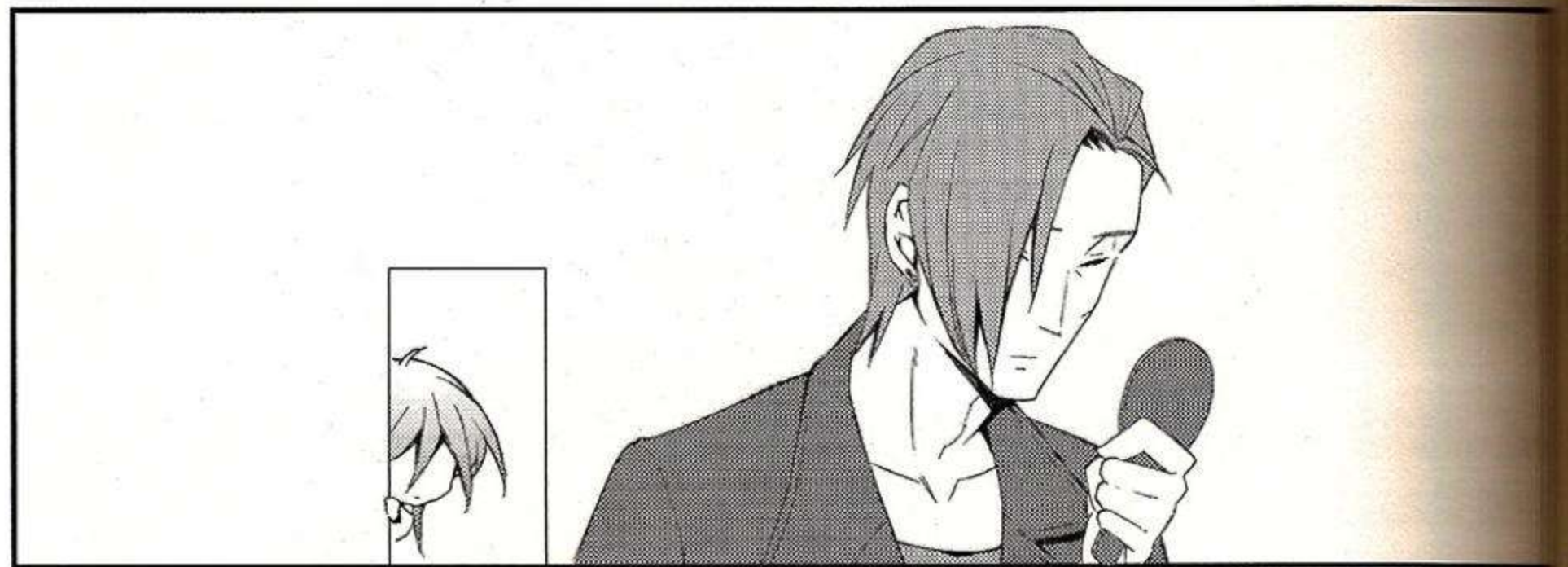
この髪型だと
右側が見えづらく
ないのかい？
僕は真ん中だから大丈夫だけど

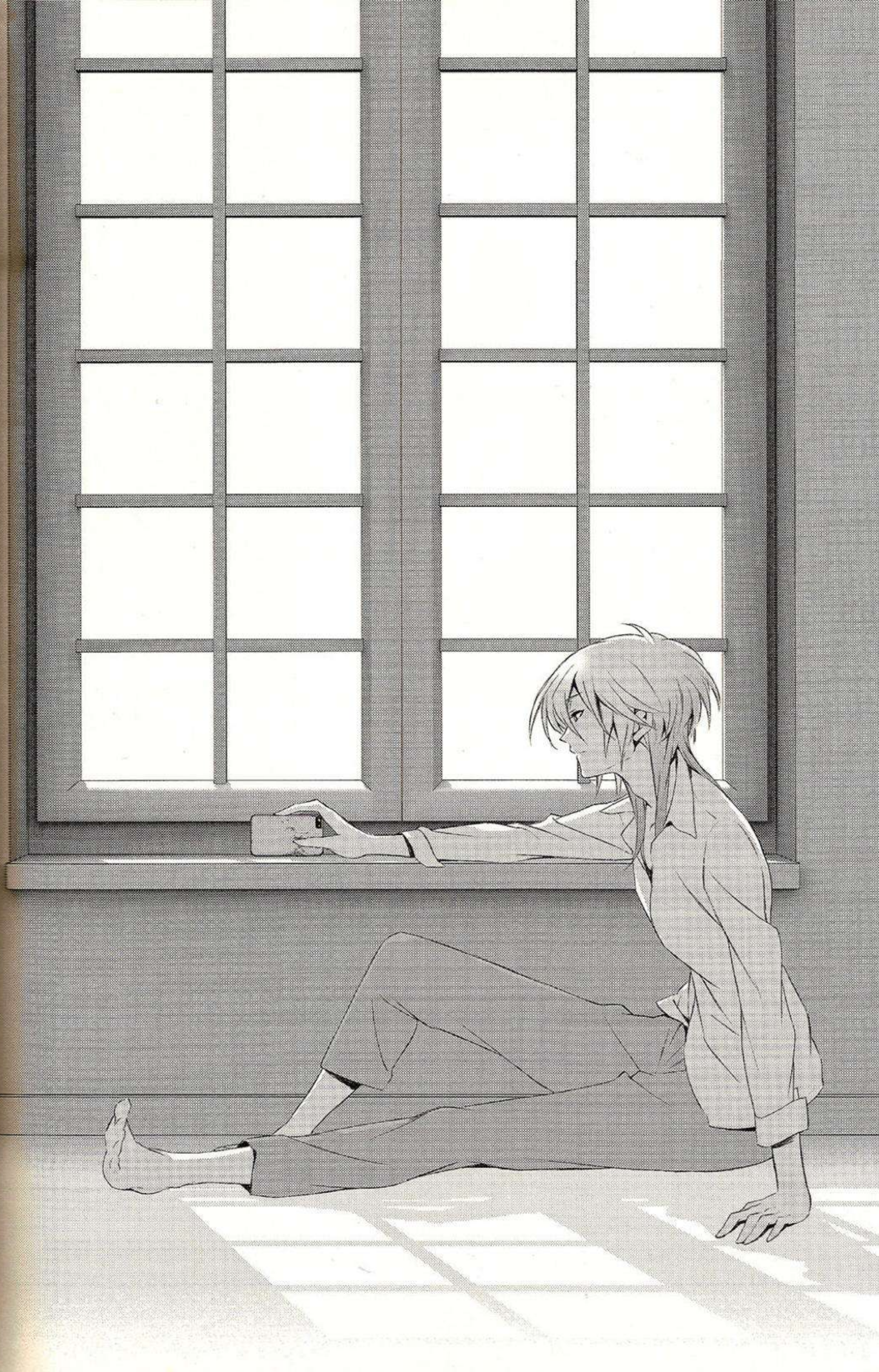


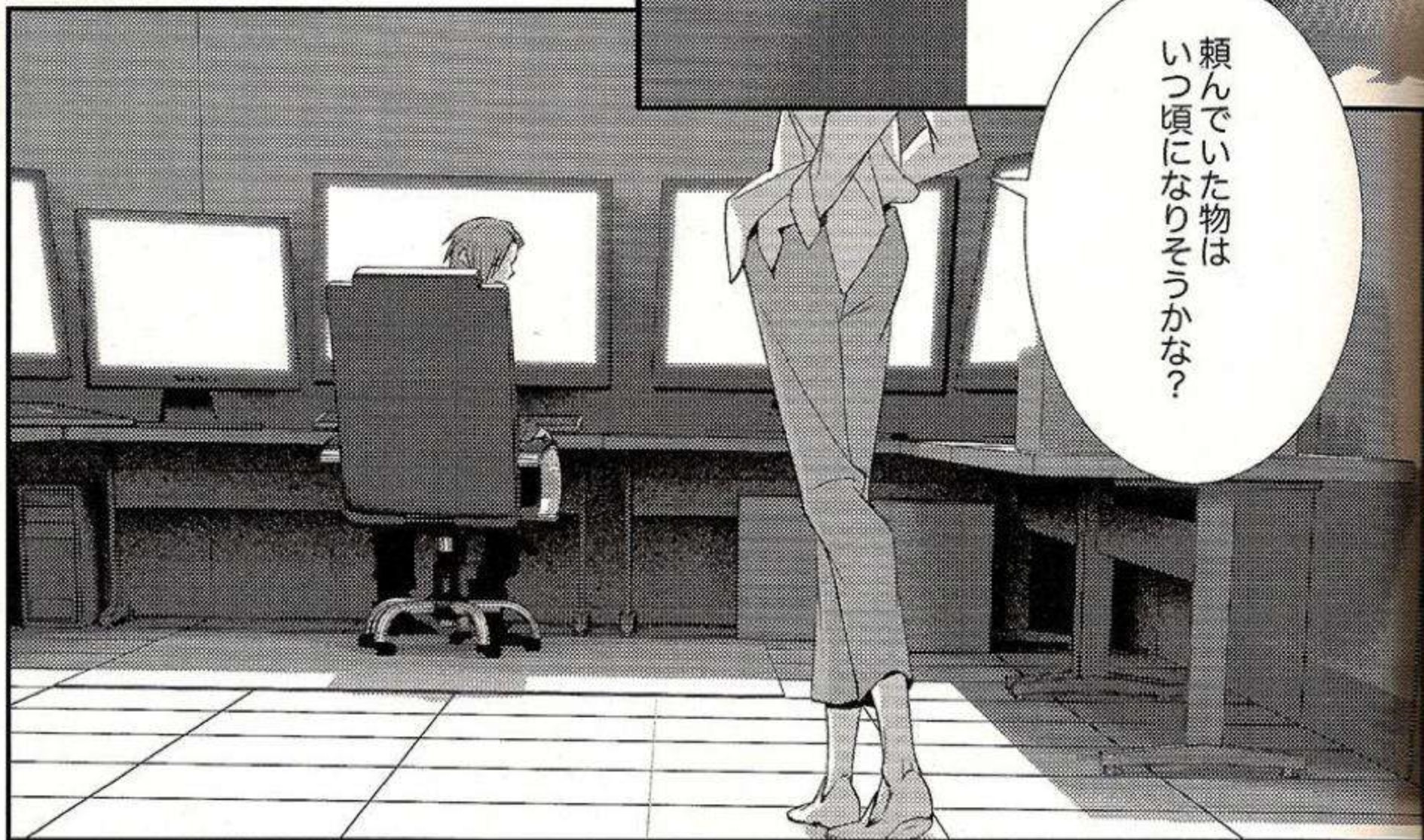
髪の間から
意外と見えるもんですよ
それに利き目は左なもんで



同じ所であれば
分けていると
そこから禿げるよ







頼んでいた物は
いつ頃になりそうかな？



今 仕上げの
作業中です



…了解です

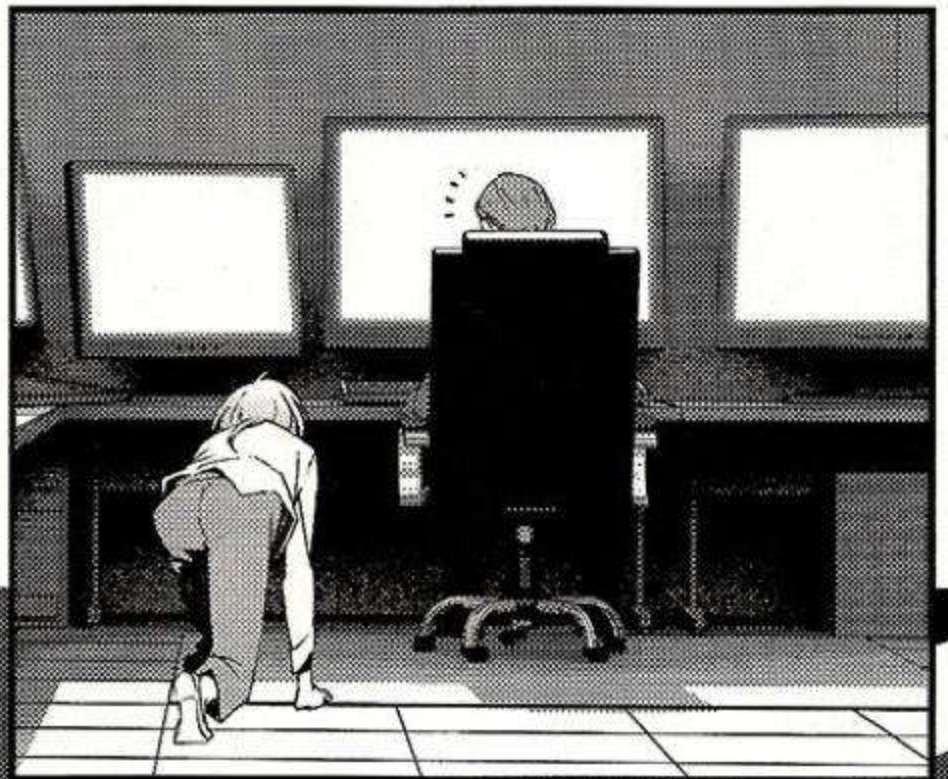


そうだね
待たせてもらおう
かな



10分程で
完成しますが…

どうします？
ここで待ちますか？





作業が
出来ませんよ

...旦那



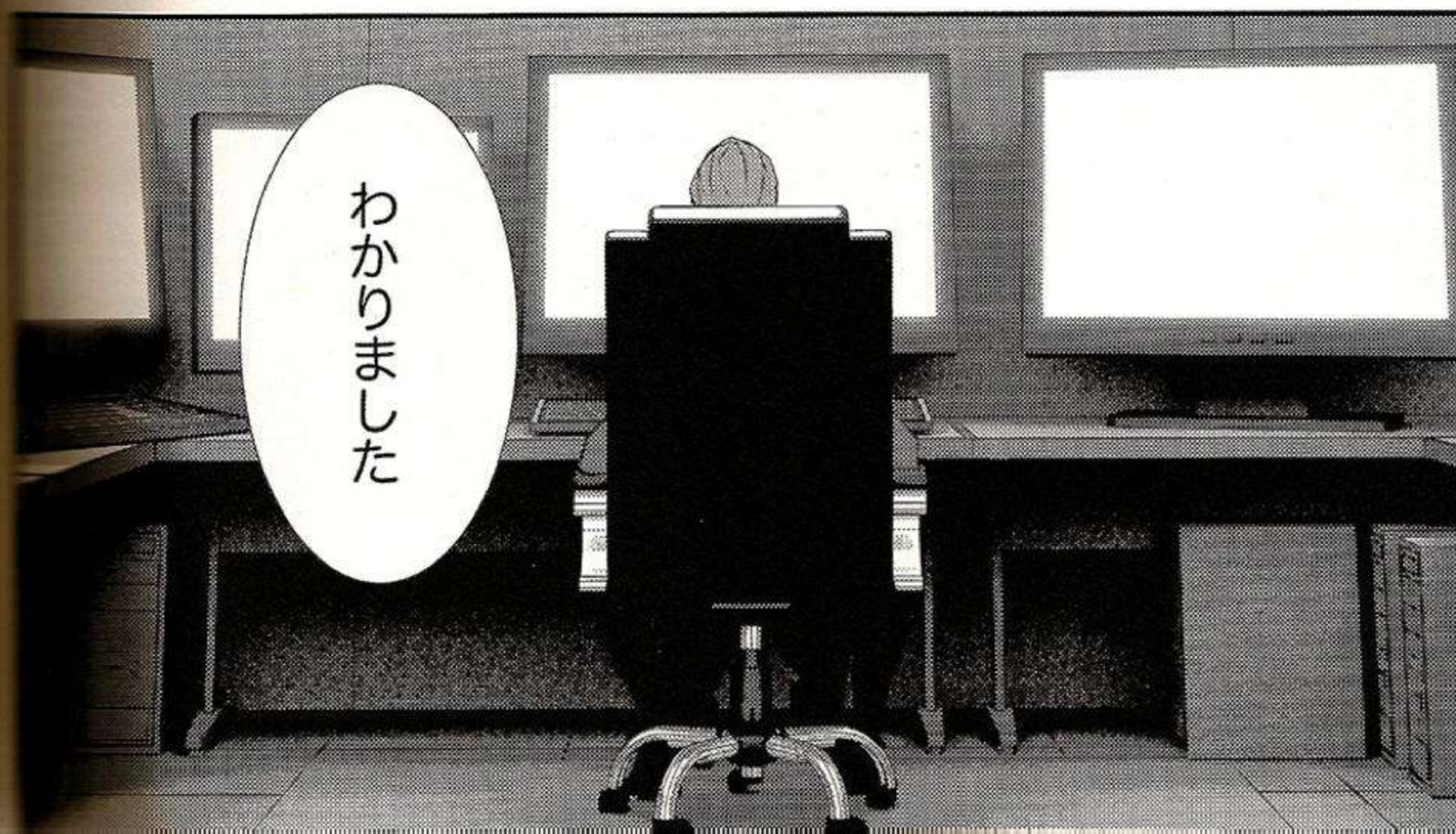
どちらが早いかな？



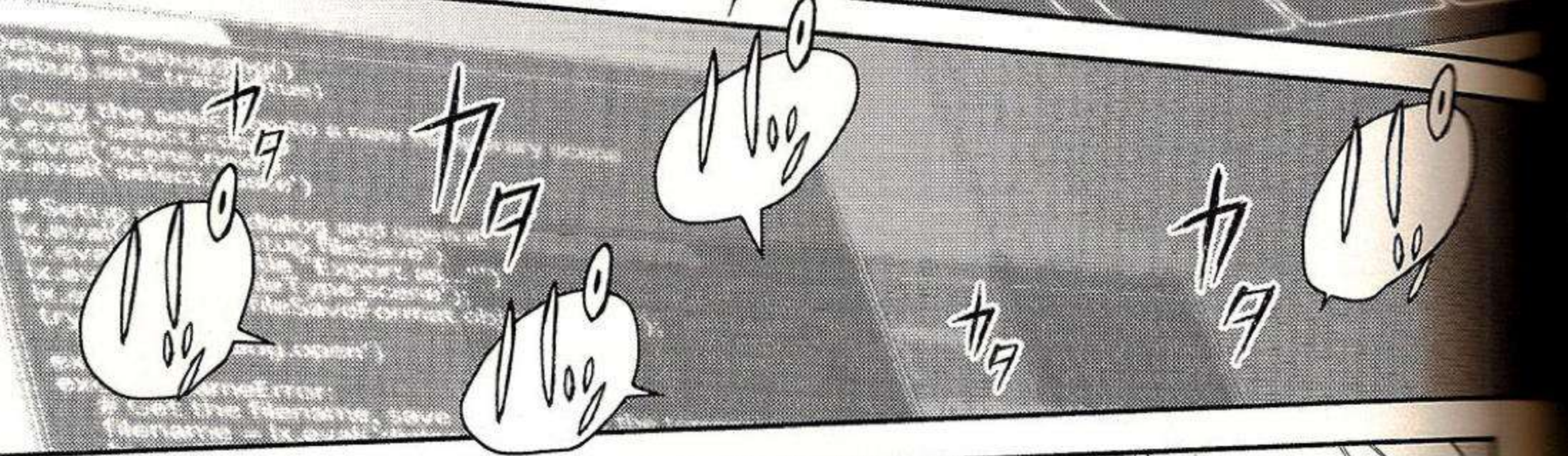
君が果てるのと
作業の完了と…



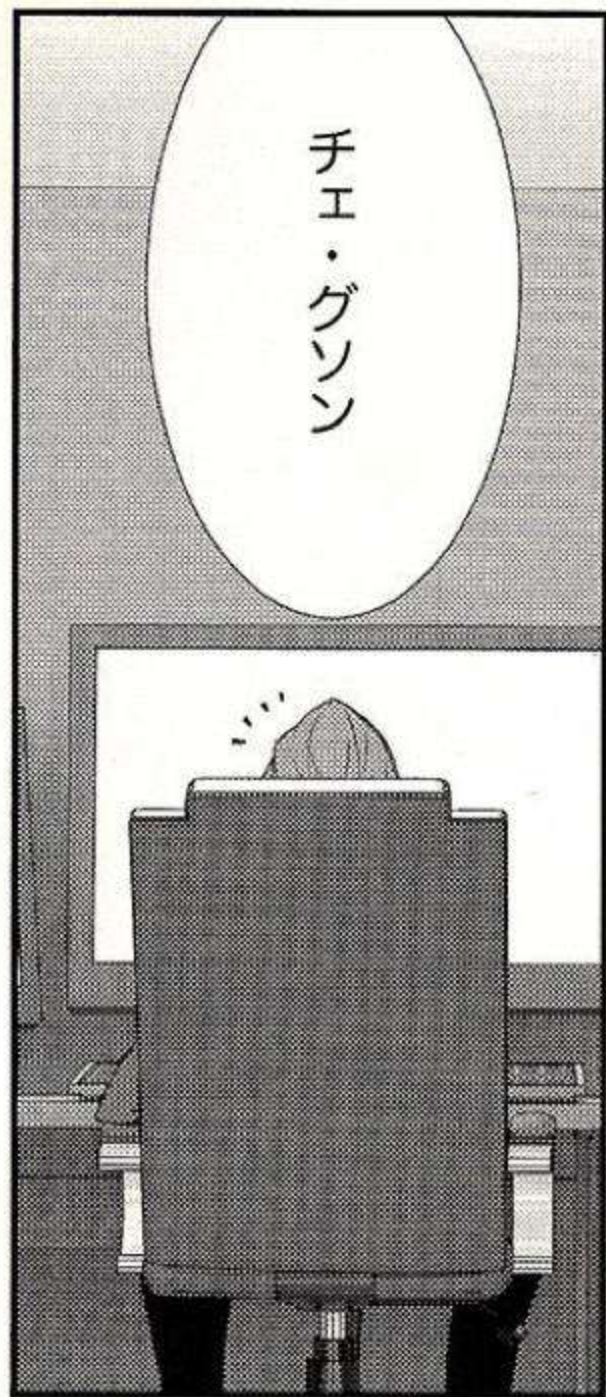
この人は…



わかりました









…本当に

あき

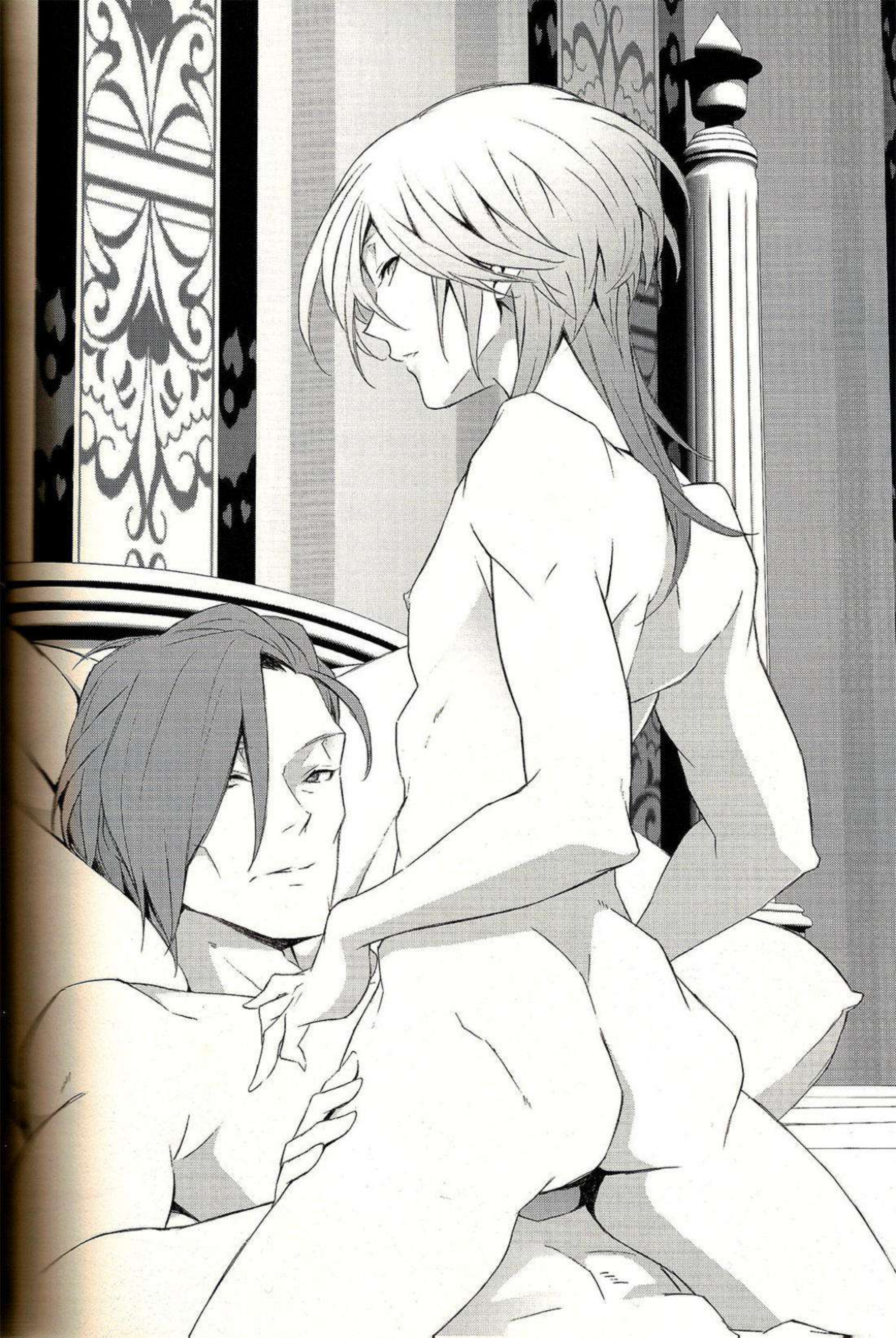


貴方って人は…

あのみま
放っておくと
思ったのかい？

……

やりとかねない思った



脳内設定

収録漫画の解説と補足を少し。

一本目の漫画、冒頭でグソンがアナログな人だ、という解釈ですが、アニメを見る限り操作系は意外とアナログだなーと思ったからです。一番意外だったのが、シビュラのセキュリティ解除の際、パスワードのトライ&エラーを手動で（エンターキー押しで）やってた所。グソンくらいの凄腕ハッカーならまああいうのは自動でやるくらい出来るようなもんだと思うんですが、あえて手動でやるのは、実行してる感を楽しむためののかなーと思った次第です。あと、絵的な演出も大きいのかなーとは思いますが。（何もしてないで画面見てるって絵がアニメ的に厳しいというか）操作はアナログ系だけど、本は電子書籍な理由は、一応日陰的な暮らしをしているので、物を増やすのが嫌いなのかなーと解釈しています。いざとなったらデータだけ持って逃げれるようにしているというか。だから、槇島さんは本当はずっとグソンに紙の本を薦めたかったんじゃないかなど。でもグソンが身軽でいたいのもわかっていたから言わなかったとか…。きつと電子書籍のリーダーはグソン作だったりするのかも。

二本目の漫画、これはハッカー的なキャラで一回やりたかった内容なんですけど、確かにかこういふ話をどっかで見た気がしてたんですが、多分アシです。『ソードフィッシュ』って映画です。手元に無いんで確認してませんが、確かこの映画のワンシーンでハッキングしながらフェラされるってシーンがあります。オマージユです。ダブルパロです。そういうの不快な方、すいません。

チェ楨、楽しいですね。たまりませんね。

（個人的にはグソンの設定は小説版ベースに考えています。（元軍関係、的なの。））
アニメに登場した人物の中で、グソンはやっぱ槇島さんにとって特別だったのかなと思うのは、グソンは外国人で、シビュラに判断を委ねていない生き方をずっとしてきて、それが当たり前、普通だと思っていて。でも他の死んで行った人たちはシビュラの中にいてシビュラに反する行動をしている自分を特別だと思ってしまうている、槇島さんと出会って、槇島さんの悪戯に加担するようになって特別だと思いはじめしてしまう事が槇島さんにとっては興ざめだったんじゃないかなど。あと槇島さんに見殺しにされた方々は泉宮寺以外は全員が自分以外の力も自分の力のように勘違いした人たちで、例えば槇島さんの知恵やグソンのプログラムがあつて初めて成立する事なのに、自分自身がの力ですごい事をやっているとってしまう錯覚。藤間はシビュラの

力を自分が手にしたようなと錯覚した、そういう分をわきまえていない部分が槇島さんを落胆させたのかなーと。泉宮寺さんは槇島チームの中では割とまあ、年の功もあるんじゃないだろうが、考え方に興味はあつたけど狩りの獲物にされてしまったのは、ひとつは泉宮寺がそれをどこかで望んでいたというのもあるでしょうし。あとは、多分、パトロンだったと思ってるので、性癖が嫌だったんじゃないでしょうかね。そう思っています。

グソンと槇島さんはお互いが必要としていて、対等な関係だったんじゃないかなど。槇島さんはグソンにプログラムという課題を与えて、グソンはその悪戯の道具を作つて返す。グソンは多分、より高度なプログラムに挑む事が生き甲斐になっていて、槇島さんに依存する事なく居てくれた貴重な存在だったんじゃないかなど。免罪体質の槇島さんにとって、本はきつと抛り所だったと思うんですが、その本の登場人物達は、シビュラの判断を仰がない、自分の意思で道を切り開く人間が描かれていて、槇島さんにとつてはそっちの方が自然で、当たり前な人のあり方で、グソンはその物語の登場人物達側の人間だった。だから自分たちを『普通』だと表現した槇島さんの言葉は、謙遜でもなんでもなく、本当にそう思っていたんじゃないかな。あ、なんの話をしてるんだらう。とにかくチェ楨は良いです。個人的にはセックス中もグソンが敬語、丁寧語というところが（勝手に決めつける）萌えますね。いや、燃えます。白久まこ

私の頭の中の手工模

旦那
パンツく
履いて下
さい

チューする時ひたすら見つめ合っ
て欲しい。

自分が構って欲しい時だけ
よって来る模島さん
(そしてしょっちゅうよっ
てくる模島さん)

グソンの傍だとさらに
無防備になる模島さん



—チエ槇の基本…『僕（槇島）が上、君（グソン）が下』—



最初は黙々とやってるけど、気を許しだしてだんだん声出すようになる槇島さんの反応を楽しむグソン



寝てる。



だん…
今寝よう
たろこ
たろこが…



槇島
君
グソン

—
アナログ
ラブ
デバイス
—

2013 03

白久まこ個人サークル『BEAR-BEAR』発行

印刷：サンライズ様

連絡先：<http://bearbear.onmitsu.jp/>

この同人誌の全ての内容の転載、複製、データ化、転売、オークションへの出品を禁止致します